

不妊の悩み・ストレス とのつきあい方

～治療経験がある方、将来妊活するかもしれない方、
彼らをサポートする方、みんなにお伝えしたいこと～

概要

不妊症で悩む夫婦は増加しています。日本では夫婦5.5組に1組が不妊症の検査・治療を受けています。不妊治療は時間、労力、金銭、心身の負担など様々なストレスが伴いやすいことだけでなく、不妊治療をしたら必ず子どもが授かるとは言えない不確実性も苦悩になりやすいことが特徴です。これらについてご夫婦でどのようにつきあっていったらいいか、周囲の方はどのようにサポートしたらいいか、治療の流れとともにお話します。他方、現在お子さんを希望していなくても、将来子どもを欲しいと思う方もいらっしゃるかもしれません。ご自分の将来像をイメージしたり、生活や体調を見直すことについてもお話しさせていただきます。



講師 獨協医科大学 助教
小泉 智恵

日時 令和元年11月30日(土) 13:00～14:30

会場 聖徳大学生涯学習社会貢献センター(聖徳大学10号館)14階
千葉県松戸市松戸1169 JR常磐線・新京成線「松戸駅」下車、東口徒歩1分

主催 聖徳大学心理教育相談所 定員 80名

共催 聖徳大学大学院臨床心理学研究科/聖徳大学心理・福祉学部心理学科

後援 松戸市、我孫子市、松戸市教育委員会、柏市教育委員会、市川市教育委員会、取手市教育委員会

参加費
無料
(事前申込不要)

お問い合わせ

聖徳大学心理教育相談所

〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬 550

電話: 047-308-3887 (直通)

<http://www.seitoku.ac.jp/kenkyujyo/sinri/>

聖徳大学心理・福祉学部心理学科ホームページ

<https://faculty.seitoku.ac.jp/psychology/>



会場
アクセス

